

中宮まぶね保育園



1月の園だより

2023年1月4日発行

謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年も無事年を越すことができました。ここ数年は温暖化で暖冬と言われることも多かったのですが、昨年末は寒波襲来で寒さの厳しい日が多かったように思います。また、少しずつですが規制も緩和されてきましたが、まだまだコロナ禍は続いています。しかし厳しかった年もあけました。今年はいよいよ一年となるように願って、一日一日を大切に過ごしていければと思っております。

さて、1月はお正月遊びも各クラスで取り組みます。昔ながらのこま回しやけん玉、竹馬など子どもたちとお正月の文化を楽しみます。

中宮まぶね保育園 園長 松尾太郎

1月の行事予定	日	月	火	水	木	金	土
	1 元旦	2 休園日	3	4 保育はじめ	5	6	7
8	9	10 英語あそび教室 布団乾燥	11 太鼓教室 ふれあい	12	13 ダンス教室	14	
15	16 体育あそび教室	17 乳児生活発表会予行	18 布団乾燥 幼児生活発表会予行	19	20 太鼓教室	21	
22	23 体育あそび教室	24 乳児生活発表会予行	25 誕生会 ふれあい 無料法律相談	26	27 ダンス教室	28	28 乳児生活発表会
29	30 体育あそび教室	31 幼児生活発表会予行					

☆苦情解決委員会☆
 ◎苦情解決責任者 松尾 太郎
 ◎苦情解決窓口担当 山庄司 美保
 ◎苦情解決第三者委員 申 英子・畑 健次郎
 ※意見箱は玄関ホールに設置、園に対する苦情やご質問・ご要望等を受け付けております。又、子育てやそれらに関係するご相談も随時受け付けております。

《法人の理念》
 本法人の理念「隣人愛」の精神に基づいて福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人々の人権を護り、その人の尊厳を尊重します
 《保育園がめざす子ども像》
 ◆自分で考え意欲を持って行動する子ども
 ◆相手を思いやることのできる子ども
 ◆健康で生き生きと遊べる子ども
 ◆豊かな感性を持ち、力いっぱい表現する子ども

社会福祉法人 日本コイノニア福祉会
中宮まぶね保育園
 〒573-0011 枚方市中宮山戸町15-1
 Tel/072-840-2780 fax/072-840-3212
 E-mail nakamiya-encyo@koinonia.or.jp
 URL <http://www.koinonia.or.jp/nakamiya/>



1月生まれのおともだち



クリスマス会

サンタさんにプレゼントをもらいました!

昨年、園だよりに記載できていなかった入園退園したおともだち・入職退職した職員を紹介します。

★入園したおともだち★ ☆退園したおともだち☆

▲入職、復職した職員 ▼退職した職員

お世話になりました。ありがとうございました。

「一緒に喜んでください」
 (ルカによる福音書 15章6節)

最近、誰かと一緒に喜んだことは何かありましたでしょうか。例えば、子どもたちはプレゼントをもらった時など、何か嬉しいことがあると、すぐに「こんなものもらったよ」「こんないいことがあったよ」などと教えてくれますが、それは言い換えれば「一緒に喜んで」ということなのだと思います。

喜びを誰かと分かち合うというのは、大昔から世界中で広く行われていたことでした。今月の聖書の言葉は、見失ってしまった羊をようやく見つけ出すことのできた羊飼いが、その喜びを周囲の仲間たちと一緒に分かち合ったというお話の一節です。このお話の後には、失くしていた銀貨を見つけた人が、近所の友だちと一緒に喜んだというお話が続きます。嬉しいことがあった時に、その喜びを誰かと一緒に分かち合うのは、人類の知恵だったのでしょ。しかし、そんな大昔からの知恵が、決して当たり前ではなくなりつつあるのが現代です。

今、世界各地で「孤立」「孤独」が深刻な問題となってきています。SNSが大流行して来た背景にも、それがあってしょう。人は一人では生きられませんし、現に一人で生きている人はいません。自分は孤独だと感じる時も、実は周りにはあなたの話に耳を傾け、共に喜び、共に悲しんでくれる人たちがいるはず。誰かと一緒に喜んだ経験の積み重ねが、他の人の喜びを共に分かち合うことへとつながっていきます。新年も日々の小さな喜びの数々を、みんなで一緒に喜んでいくことができますように。
 チャプレン・牛田